

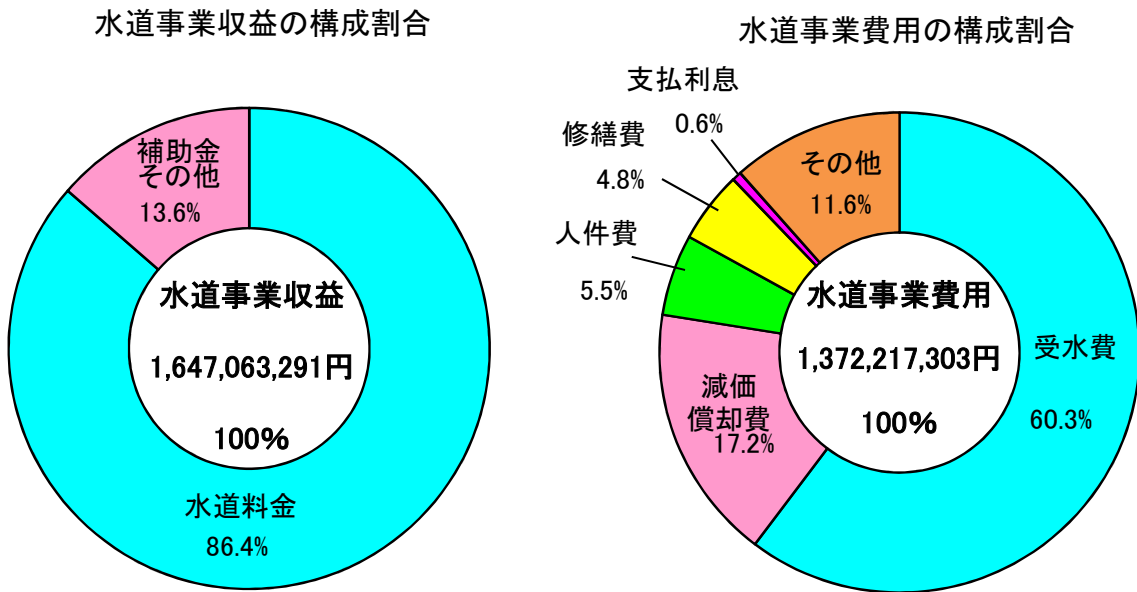
令和3年度 旭市水道事業会計決算の概要

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

1. 決算の内訳

《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。
具体的には、収入は主に水道料金で、支出は受水費（東総広域水道企業団から水道水を購入する費用）、減価償却費、人件費、修繕費などです。



(単位:円)

	予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減
水道事業収益	1,659,699,000	1,647,063,291	△ 12,635,709
営業収益	1,451,147,000	1,433,944,483	△ 17,202,517
(うち水道料金)	(1,439,975,000)	(1,422,889,083)	(△ 17,085,917)
営業外収益	208,552,000	213,118,808	4,566,808
水道事業費用	1,448,270,000	1,372,217,303	△ 76,052,697
営業費用	1,380,994,000	1,326,800,304	△ 54,193,696
(うち受水費)	(831,005,000)	(827,257,186)	(△ 3,747,814)
営業外費用	45,879,000	45,309,783	△ 569,217
特別損失	1,397,000	107,216	△ 1,289,784
予備費	20,000,000	0	△ 20,000,000

令和3年度の消費税差引後の純利益は、272,033,606円になりました。

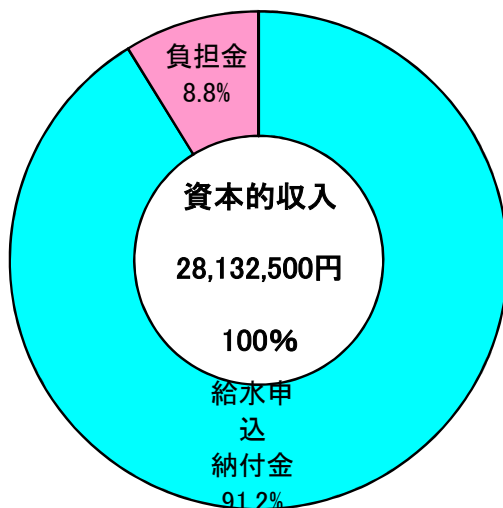
※特別損失とは、不納欠損処理額などです。

《資本的収支》

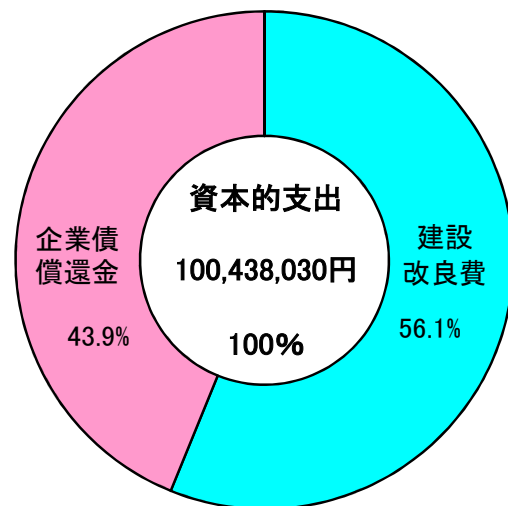
資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

具体的には、収入は負担金、給水申込納付金で、支出は主に建設改良費（水道管の布設や布設替工事など）、企業債償還金（借入金の返済）です。

資本的収入の構成割合



資本的支出の構成割合



(単位:円)

	予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減
資本的収入	38,333,000	28,132,500	△ 10,200,500
負担金	15,384,000	2,476,100	△ 12,907,900
給水申込納付金	22,949,000	25,656,400	2,707,400
資本的支出	191,080,000	100,438,030	△ 90,641,970
建設改良費	127,033,000	56,392,610	△ 70,640,390
企業債償還金	44,046,000	44,045,420	△ 580
その他資本的支出	1,000	0	△ 1,000
予備費	20,000,000	0	△ 20,000,000

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 72,305,530円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2,719,900円、減債積立金 44,045,420円、過年度分損益勘定留保資金 25,540,210円で補てんしました。

※消費税及び地方消費税資本的収支調整額とは…資本的支出に係る消費税・地方消費税から資本的収入に係る消費税・地方消費税を差し引き、内部に留保されている資金です。

※減債積立金とは…企業債の償還に充てるための積立金です。

※損益勘定留保資金とは…減価償却費など、費用として計上されていますが、実際には現金支出を伴わないため、内部に留保されている資金です。

2. 業務量

項目	業務量
給水人口	57,020人
給水件数	21,227件
年間給水量	6,246,122立方メートル
年間有収水量	5,723,532立方メートル
有収率	91.6%
1日平均給水量	17,113立方メートル
主な建設改良事業	鎌数地区配水管布設替工事 三川地区配水管布設替工事 さくら台地区配水管布設替工事 事業費 計 40,265千円